



国土交通省住宅局長賞

推薦機関：鳥取県  
農林水産部森林・林業総室

## 株式会社サカモト



杉とまどろむ…柱も床も建具もブラインドも智頭杉



今時の「ちゃぶ台」。伝統の木組み技術も生きている



浮造り加工した杉柾目の階段。滑りにくく素足でも快適

[受賞団体メッセージ]

### 100年生の智頭杉で「木に触れ合う暮らし」を

100年ほど前に植えたスギは、代々の丁寧な手入れを経て、緻密で通直な木目を有する「智頭杉」となります。

地場の製材所の使命として、杉を多方面に使うことで培われた「木の文化」を次世代に繋げたく、より多くの人々が「木のモノづくり」に関心を持ち、かつ安心して永く使い続けられるような製品作りとPRに努めています。

建築用材は、帯鋸による製材や乾燥などの諸技術を高めて品質の安定した構造材を生産する一方で、フローリングや難燃処理を施した壁板など無垢の内装用材にも力をいれています。また、反り・狂いの少ない智頭杉の特性を生かしてスギ無垢板ブラインドを、さらに、異業種などとの協働を進めて、伝統的な浮造り加工や新しい感覚のデザインを取り入れた家具なども提供しています。

今後とも、智頭杉の良さを現したモデル住宅をはじめ、県内外での展示会出品や県外工務店との連携などを通じて「木に触れ合う暮らし」の拡がりに貢献していきます。

株式会社サカモト

〒689-1431 鳥取県八頭郡智頭町山根 520-1  
TEL 0858-75-0758・FAX 0858-75-0760  
HP: <http://www.woodymind.com/>





## 兼松日産農林株式会社



環境パイルの施工状況

[受賞団体メッセージ]

### 環境パイル工法の普及に向けて

当社は、低炭素社会の実現に向け、国産森林資源を活用したカーボンオフセットの取り組みの一環として、間伐材を含む木材を利用した地盤補強工法の開発に取り組んできました。木材を利用した地盤補強工法「環境パイル工法」は、資材を継ぐことで最大12.0mまでの地盤補強が可能であり、技術面でも(財)日本建築総合試験所による第三者認証(性能証明第09-07号改2)を取得した工法となっています。また、本工法では間伐材の利用を通じて環境負荷低減に寄与し、従来のセメントや鋼材を用いた杭材に比べ製造過程で発生する二酸化炭素の抑制効果も大きく、環境に非常に優しい工法です。本資材は、加圧注入木材保存処理技術により杭材の耐久性を飛躍的に向上させ、ロータリー加工技術の導入により杭の形状を均一成型化することで、木質杭として初めて工法設計時の定数を確立した画期的なものであり、その技術は東日本大震災の仮設住宅の工期短縮にも寄与しています。



環境パイルの実験状況



環境パイルの杭材

兼松日産農林株式会社

〒102-0083 東京都千代田区麹町3丁目2番地  
TEL 03-3265-8243・FAX 03-3265-8242  
HP: <http://www.knn.co.jp/>